

Interface

MIYUKI HOSPITAL MAGAZINE

インターフェイスとは「つなぐ架け橋」のこと。この広報紙を皆様とのつながりのきっかけにしたいと考えています。

御幸病院広報誌
【インターフェイス】



2008.
Spring
Vol.2



M i y u k i n o s a t o

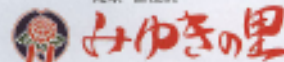


●特集

東洋と西洋の融合がもたらす 心身にやさしい統合医療

- みゆきの里 研究発表大会
- 地域のドクターからのメッセージ ●和楽ってこんなところ！
- 今後の行事予定 ●ニュースリリース ●担当医表

健康・福祉21



みゆきの里グループ

- ◆経費老人ホーム 富貴苑
- ◆ケアハウス ビオニーガーデン
- ◆ウェルネススクエア 和楽
- ◆介護老人保健施設 ぼたん園
- ◆特別養護老人ホーム みゆき園
- ◆小規模多機能ハウス ほがらか

ごあいさつ



医療法人 博光会 理事長
富島 三貴
Miki Tomishima

御幸病院広報誌「インターフェイス」第2号をお届けいたします。厚生労働省はここ数年、入院から在宅へ、治療から予防へという方針を出しています。みゆきの里では、「健康長寿のまちづくり」理念の下、平成16年に老人福祉センターと健康増進施設の機能を併せ持つ「ウェルネススクエア和楽」を開設し、温泉、トレーニング室、自然食レストランなどを通して、地域の皆様の介護予防や健康増進のお手伝いを進めています。また御幸病院におきましても、代替・補充医療といわれる分野にも取り組み、統合医療の実践を目指してまいりました。これらはQOLの向上、そして生活習慣病の予防においても効果をもたらすと云われています。今回は病院における統合医療とウェルネススクエア和楽の活動の一部をご紹介します。

東洋と西洋の融合がもたらす 心身にやさしい統合医療

統合医療で心身を トータルサポート

医療費の削減などを背景に、2008年4月から始まる「特定健診・特定保健指導」に合わせて「予防医療」への注目も高まっています。かねてより「予防医療」に積極的に取り組んできた御幸病院ですが、病気の予防や患者様の精神的ケアを視野に入れた「統合医療」にも力を注いでいます。

「統合医療」は、病気の治療を目的にした「西洋医学」と、症状改善などに使われてきた「代替医療」を同時に行う「メンタルサポートも含めたチーム医療」です。日本人が古来より親しんできた東洋医学も導入し、リラックスして診療を受けられるような工夫が院内随所にみられます。

心をつないで健康を守る漢方の力

「東洋医学はどんな年代の人にも無理がない、すべての人に役立つ医療です」と語るのは漢方研究室主任研究員の王博士。月・水・金の午前中には、漢方の外来相談も行っています。漢方は西洋医学と一緒に使うことで、副作用の軽減や症状緩和が期待できる場合があります。病気ではないけれど体調がすぐれない「未病」の症状や、体質改善、生活習慣病の予防にも有効といわれています。「東洋医学では人の寿命は150年といわれています。私たちがそこまで生きられないのは、老化だけでなくいろいろなストレスにさらされているからです。一番大切なのは心のつながりです。それは診療で大きな力になります。直接会って身



御幸病院漢方研究室主任研究員 王曉東

体の状態をチェックして、心の悩みにもアドバイスします。心身のバランスを調べて、原因を取り除いて正常な状態に戻すのが漢方です」

漢方薬剤師の資格を持つ豊永薬局長は、「漢方と西洋医学のお薬は一緒に服用できるんです。薬の選択範囲も大きく広がって、患者様にとってもプラスですし、予防医療にも利用できます」と統合医療のメリットを語ります。

自然治癒力を高めるといわれる 鍼灸を導入

鍼灸は痛そうと敬遠されがちですが、実は採血や予防注射より痛くありません。鍼で刺激することで「気血」の流れ

M i y u k i n o s a t o



病棟・待合室に設置のアロマペーパーフラワー



第二待合室に備え付けてある健康茶



第二待合室には統合医療関連情報がたくさん

がよくなるので、身体がポカポカしてきたり、ウトウトと眠くなる方も多いそう。

院内に開設された「鍼灸診療治療室」の壁には、ウィーンの森、ラヴェンダーの丘、南国の海辺など癒しの風景画が広がり、部屋にはアロマセラピーの香りが漂い、音楽が流れています。これらが相まって、皆さまがリラックスできる環境がつくられています。

また、吸い玉療法や無理をせずにカラダの歪みを正す操体法、漢方薬、西洋医学的検査や薬などを必要に応じて併用するなど、個々に応じた自己運動療法のパンフレットが提供されます。みゆきの里の各施設の入居者、入院患者様をはじめ、外来患者の皆さまも受診されており、「統合的診療」は多くの皆さまに信頼されています。

香りがもたらす癒しとゆとり

「今、患者さんに人気なのがアロマセラピーなんです。アロマの資格を取得したスタッフも増えてきましたよ」と院内の様子を教えてくださいました南1病棟の福原師長。診察室や待合室など、にエッセンシャルオイルで香りをつけた手作りの花やアロマライトが、香りの効能の説明と一緒に設置してあります。心安らく香りは、ティートゥリーやレモングラス、オレンジなど10数種類の中から日替わりで提供しています。

また、入院の患者様に必要に応じて行われるアロマの足浴は、エッセンシャルオイルの香りを楽しみながら、「かかどがつるつるになった」と喜びの声も寄せられています。

ホスピタリティを大切に 統合医療の提供を

歓談スペースとしても好評の第2待合室では、月替わりで健康茶をサービス。美容や健康に配慮し、灵芝やどくだみなどの生薬を配合した御幸病院オリジナルです。また、健康や統合医療に関する情報を多く集め、図書や情報検索ができるパソコンも設置しています。



エッセンシャルオイル調合の楽しいひと時



エッセンシャルオイルを使用した、快適な足浴



みゆきの里オリジナルブランドの健康茶

ごあいさつ
Creations



御幸病院 名誉院長 長尾 和治 kazuharu nagao

御幸病院は、西洋医学と東洋医学(代替医療)のそれぞれの特長を生かした統合医療による全人的な医療を目指しています。

西洋医学の専門家や多くの医療職が智恵を出し合うチーム医療が成果をあげています。それでも、単純系の自然科学に基づく現代西洋医学ばかりでは、複雑にからみあっている人の心や体のはたらかしの不具合に十分対応できない場合もあります。そこで、複雑な心身全体の不調をもっときめ細かく正そうと、伝統医学やアロマセラピー、音楽療法などを合わせた代替医療をチーム医療に組み込んで成果をあげつつあります。

東西統合医療による全人的医療は人に優しい医療です。ご遠慮なくご相談ご利用下さい。

東洋医学も西洋医学も医療の目的は同じです。目指すのは患者様一人ひとりの健康回復と幸せな生活。患者様の心のケアを大切にしながら、身体と心にやさしい医療の提供を続けています。

第1回 みゆきの里 研究発表大会



平成20年2月28日から3月1日までの3日間、第1回となる「みゆきの里 研究発表大会」が開催されました。これはみゆきの里の職員が、それぞれの分野で行った研究成果を発表し、優秀な研究を表彰するというものです。発表は2月28日と2月29日はぼたん園1階多目的ホールにて、3月1日はウェルネススクエア和楽3階・研修室にてそれぞれ行われました。

今回は第1回開催でありながら、みゆきの里の各施設・各部署からさまざまな研究が提出され、最終的には計25ものエントリーがありました。各発表者は持ち時間10分の中で、プレゼンテーションソフトを利用するなどの工夫を凝らし、医療や福祉の現場で起きていることを主題とした研究を発表いたしました。

2月28日・29日にはそれぞれ7作品、最終3月1日には11作品が発表され、最後に各賞の発表と賞品の授与が行われました。最優秀賞には御幸病院薬局一同の「御幸病院薬局の業務改善についての検証報告」が、優秀賞には医局・津出診療部長の「パソコン



音痴の挑戦「伝わってるかな? この表現」および南1病棟・福原師長の「アロマプロジェクトから癒しアセンブリーへの軌跡」が入賞いたしました。

みゆきの里では、来年度以降も研究発表大会を継続する予定です。職員が互いに切磋琢磨して、より一層の研さんを積み、自分達の業務のみならず、他職種の業務にも理解を深めることにつながればと考えています。

地域のドクターからの Message メッセージ

なくてはならない医療福祉の拠点



たけの胃腸科内科

藤岡 優一 先生

たけの胃腸科内科
〒861-4137
熊本市野口2丁目12-1
TE096-320-2555

2月10日、連休初日に、大学の卒後20同年の同窓会があり、久しぶりに鹿児島へ行ってきました。九州新幹線を利用するのは初めてでしたが、新八代で乗り換えるとアッという間に鹿児島中央駅でした。昔は特急で3時間かかっていましたから便利になったものです。当日はとても天気がよく、桜島がくっきりと見え、懐かしさもひとしおでした。母校の教室で、全国的に活躍している同期の講義があり、夕方からはホテルで講演と同窓の宴がありました。髪が薄くなった者やメタボリック体型になった者もおりましたが、学生時代を思い出し、夜遅くまで語り明かしました。

御幸病院は、研修医の頃からよく当直に行かせてもらったところで、吉田院長はじめ先輩の先生方が何人もおられますが、病院の建物は新しくなり、今や介護老人保健施設、ケアハウス、ウェルネスセンターまで備えた「みゆきの里」として、在宅医療や介護・リハビリと、患者様の多様なニーズに応えるため、私達

クリニックの医者にとって、なくてはならない医療福祉の拠点となっています。

御幸市から東バイパスと新港線をまっすぐ行ったところ、アクアドーム近くの西廻りバイパスで開業して8年になります。胃腸の内視鏡検査を専門に、一般内科診療を行っておりますが、度々の医療制度の改訂により、その都度対応を迫られ、気の休まる暇が無いのが現状です。また、新しい薬や知見が次々と出てきますので、日々の診療に活かすため、勉強会や講演会に出掛けております。

昨今、医療費抑制政策のもと、医療の集約化、役割分担が進む中、医療崩壊や介護難民など様々な問題が起こっております。20年前卒業した頃の頃には想像できなかった事態に「どげんかせんといかん」と感じながら、何も出来ずに悔しい思いをしている今日この頃です。

特集 和楽 WAKURAKU

ウェルネス スクエア

って

こんなところ! Vol.2



●厚生労働大臣認定! 「温泉利用プログラム型健康増進施設」

ウェルネススクエア和楽は、平成20年1月23日付けで厚生労働大臣より、「温泉利用プログラム型健康増進施設」として認定されました。

温泉利用プログラム型健康増進施設

厚生省による「第2次国民健康づくり対策(アクティブ80ヘルスプラン)」のもと、国民の安全で効果的な健康づくりに寄与する施設整備を目的に制定された認定制度(H16年改定)において、一定要件を満たした施設。温泉を利用した各種の入浴設備と運動施設が総合的に整備され、温泉療法の知識・経験を有する医師のいる医療機関との提携のもと、温泉入浴指導員等を配置した、一般の健康増進に対応できる施設を認定したものです。



(歩行浴)

ポイント 和楽では、2名(男女1名ずつ)の温泉入浴運動指導員を配置しております。

健康増進・トレーニングの設備が充実しています。

●体組成測定(たったの2分間で、汗もかかず、痛みもない筋量測定)

MRIと同等の精度で正確な筋量を数値化。分かりやすいビジュアルで表現するため筋力トレーニングの効果を目で見て実感していただけます。また、上腕・前腕・大腿・下腿の左右および体幹の9ブロックの主要部位の筋量を測定するので、筋量バランスの把握を通して、利用者に向けた運動メニューを提供できます。
※「体組成測定」は日時を限定しております。必ず事前のご確認をお願いいたします。

【MRI】核磁気共鳴の物理現象を応用して、人体の断層撮影や含有物質の同定を行う方法。

具体的には何が分かるの?

- ▶ 筋肉量・骨量・体脂肪・水分量がわかります。さらに、太りやすい体質か? 等、基礎代謝量結果により分析します。
- ▶ 両腕・両足の筋肉量と左右バランスがわかります。バランスが極端に違うと姿勢の悪さや背骨の歪みの原因につながる可能性があります。
- ▶ 8つの体型マトリックス分類により、体型レベルがわかります。等々



ポイント

運動指導士と利用者が同じ指標を共有することで、密なコミュニケーションが実現。同じ目標に向かってがんばれるためモチベーションが向上し、トレーニングが継続できます。

●パワープレート(三次元振動マシン)

プラットフォームで生じた振動が筋肉に伝わり、反射で筋肉が収縮し血行が促進。腱が伸展し、骨盤底筋など深部にある筋肉・脊椎の周りの筋肉を強化でき、美容にも効果があります。

具体的に期待できる効果は?

- ▶ 新陳代謝向上・骨密度増加・ストレスホルモン(コルチゾール)減少・可動域の増加・セルライト減少・ヒト成長ホルモンの促進・リンパ循環改善・美肌・心機能向上。等々



※その他「ウォーキングマシン」「パワーリハビリマシン」等も設置しています。



「身土不二」「一物全体」「主体は穀物」を基本コンセプトに、今話題のマクロビオティック(玄米菜食)を推奨提供する「田園キッチン」の定番メニューのレシピを公開!(vol.1)

「トマトとパイナップルの温サラダ」

材料 4人前

- パイナップル 1/2ヶ
- トマト 2ヶ
- キュウリ 1本
- カーネルコーン 100g
- 自然塩 小さじ1/2
- 青じそ 2枚

作り方

- ①パイナップル、トマト、キュウリをコロコロに切る。
- ②水にコーン・塩を入れ、煮る。
- ③②が熱いうちに①を入れ、冷ます。
- ④青じそを千切って浮かべる。

免疫機能を高め、花粉症などアレルギー性疾患の予防や養生に有効な薬膳です。

●4/1 入社式



■ 担当医表 Charge medicine table

	月	火	水	木	金	土
午前	津出 長尾	吉田 江頭	吉田	川野 長尾	吉田	担当医
午後	高野	牛島 長尾	高野	牛島 長尾 廣瀬	津出 江頭	

・王研究員の漢方相談・毎週月・水・金の午前

長尾名誉院長	外科(鍼灸漢方)・健康相談を担当します。
吉田院長	
津出診療部長	
川野内科医長	内科を中心として、種々の診療を担当します。
牛島医師	
高野医師	
職員ホスピス医長	緩和ケア病棟の入院面談を随時受け付けます。
鈴木医師	要予約。
廣瀬医師	整形外科を担当します。
江頭医師	呼吸器・アレルギー疾患・心療内科を担当します。

- リハビリテーションの担当医:川野、吉田、津出
- 緩和ケア病棟への入院相談 月・火・水・金 ①14:00 ②15:30(要予約)
相談窓口:医療介護相談室

御幸6町内公民館にて、
長尾名誉院長が講演されました



1月29日、御幸6町内公民館で長尾名誉院長の講演「雨にも負けず」に学ぶ養生法」が行われました。この講演は御幸病院の地域貢献の一環として、健康づくりの勉強会(幸田市民センター主催)に参加する形で行われました。

宮沢賢治の有名な詩「雨ニモマケズ」を取り上げ、「丈夫なからだ」「欲はなく」「一日に玄米四合と味噌と少しの野菜を食べ」など、詩中のフレーズを例に上げ、東洋医学の伝統的養生法を分かりやすく解説する講演でした。



勉強会に参加された地域の方々も、詩折見せる長尾名誉院長のユーモアに笑いを誘われながら、熱心に講義を聴いておられました。

「こころとからだのためのスピリチュアル講座」が
開催されました

2月23日、ウェルネススクエア和楽において「こころとからだのためのスピリチュアル講座」が開催されました。この講座は「こころ」と「からだ」、「スピリチュアリティ」、それに日頃の人間関係がどうつながっているか、ということ、体験を通して分かりやすく学んでいただくためのものです。

講師の山本みゆき先生は熊本県出身。熊本市内の病院で看護師として勤務された後、アメリカサンアントニオ市に留学され同地で看護学の学位を取得されヒーリングやスピリチュアルカウンセリングの教育を受けられました。現在は、緩和ケアや死生観、スピリチュアルに関するカウンセリングや教育活動を行っておられます。

当日の講座は、今後3回(5月、8月、11月)に渡って行われるスピリチュアル講座の概要を体験する特別セミナーとなっていて、皆さん気軽に参加されていたようです。また、和楽にて定期的に講座を行ってられる、高山仁子先生のクリスタルボールヒーリングも同時に体験できるなど、充実した内容になりました。



私たちは、地域の人々、利用者とご家族の幸せを願い、保健・医療・福祉の総合力を発揮して、健康生活のベストパートナーとなることを目指します。



医療法人博光会

御幸病院

【診療科目】

内科・呼吸器科・消化器科・循環器科
小児科・歯科・リハビリテーション科
麻酔科(ペインクリニック) [医師:岡崎止雄]

【診療受付時間】

平日 午前8時30分～午後5時
土曜 午前8時30分～午前12時
※但し急患は何時でも受け付けます。



- 緩和ケア病棟:20床
- 一般病棟:30床
- 回復期リハビリテーション病棟:40床
- 介護療養型病棟:96床
- 併設:訪問看護ステーション「みゆきの里」

奥付

発行/医療法人博光会 御幸病院
〒861-4172 熊本市御幸由田6-7-40
TEL.098-378-1168 FAX.098-378-1762
メールアドレスinfo@miyukinosato.or.jp
編集/株式会社 創

詳しくはホームページをご覧ください <http://www.miyukinosato.or.jp/>